



新

令和6年10月31日

校長 山口仁志

やくも小だより 10月号③ (第16号)



あっという間に10月が過ぎていきました。子どもたちの様子が伝えたいことがたくさんあったのですが、なかなかお届けできず、すみません。写真はたくさん撮っていたので、ここでまとめてお送りできれば!というわけで10月号をまとめてお届けいたします!(11月はもう少しこまめに作りたいですねえ、、、来月の僕の「プラスワン」は学校だよりを3つ出す!です)

4年生総合で視覚障がい者の方のお話を聞きました!

4年生は、2学期のきらめき学習で新校舎建設に向けて自分たちの意見を提案することをめざし学習を進めています。これまで、視野を広げるためにアイマスク体験等の福祉体験に取り組んできました。この日は、守口障がい者生活支援事業所「みみ」さんにコーディネートしていただき、守口で暮らす視覚障がいを持ったおふたりの方のお話を聞かせていただきました。おふたりともじょじょに視覚障がいが進んでいかれたつらい状況の中で、本当に前向きに考え、工夫し、今の生活を大切に楽しんでおられるのが印象的でした。子どもたちもお話を聞かせていただき、大変貴重な時間でした。これをもとに、さらに深く学習を進めていきます。



放課後べんきょうべや「プラスワンルーム」スタート!

2・3年生対象で「放課後残って宿題して帰ろっか?」というゆるーく、でもやる気あふれる子が集まる「プラスワンルーム」がスタートしました。下島小でやっていましたが「はたして子ども来るのかなあ?」と僕自身ドキドキでした。でも、初回、2回目とも60名近くの子どもが図書室に来て、わいわい宿題したりiPadで作業したり、活気ある時間になりました。このまま地域や保護者のみなさんのサポートを得て続けていきたいと思いますが、、、すみません、毎週水曜日の5時間目に実施予定なのですが、地域や保護者の方のサポートの人数が足りてません、、、。「わあ!がんばってるね~!」とゆるーく声かけしていただければ子どもたちは自分でがんばるので、水曜日5時間目の時間、手伝ってくれる方を大募集中です!「毎回でなくてもいいなら手伝うで!」大丈夫です!よろしくお願いします!



2・3年生対象放課後べんきょうべや「プラスワンルーム」原則毎週水曜日 5時間目 図書室
ご興味のある方、質問等は校長または教頭までお電話かCOCOOをお願いします。

6年生が修学旅行で広島に行きました！

10月15日(火)16日(水)の2日間、6年生が広島に修学旅行に行きました。

すがすがしい朝の空気の中、運動場に子ども達が集合。どの子もワクワクした目をしています。見送りのみなさんにあいさつをし、バスで大阪駅へ。新幹線であっという間に広島に到着。路面電車に乗って平和記念公園へ。全校児童で折った千羽鶴を「原爆の子の像」にささげ、平和への誓いを立てました。資料館で原爆被害のおごたらしさを肌で感じ、グループで公園内の碑めぐりを行いました。理不尽に多くの人の命が失われたあの日のこと、子ども達だけでなく、私たち大人も胸が詰まるような想いで、多くのことを学び、考えた1日目でした。

その後、バスに乗って蒲刈島の「輝きの館」へ。到着したときは夕日が美しい時間。空と山と海のある美しい光景に、ようやく子どもたちの顔に安らぎが戻りました。おいしい晩御飯のあとは楽しい入浴、買い物ではどの子も家族へのお土産を買っていました。そのあと、天文台で星空観察。残念ながら曇り空で星は見えませんでした。天体望遠鏡で遠く四国今治の街の灯を眺めたり、星座の話を書くなど興味深い時間でした。消灯後も部屋からはこそこそと話声が聞こえていましたが、みんな疲れていたのか、いつのまにか静かになり、眠りにつきました。

2日目は海辺の散歩でスタート。心配していた天気は大丈夫なようです。朝ご飯を食べて、浜遊びとカッター体験。最初はバラバラだったみんなの気持ちが一つになって、最後はレースで歓声を上げました。昼食は名物鯛めし。みんなおかわりをたくさんしました。宿のみなさんに別れを告げ、後ろ髪引かれる思いで新幹線に乗って大阪へ。学校ではたくさんの方にお出迎えいただきました。

あたり前の日々があるのは、かけがえない平和があるから。広島でつくされた平和への想いを、八雲小のみんなに伝えてもらいたいと思います。

